（様式－1）

災　害　速　報

北陸　支部

発生日時	令和 3年　4月　6日（火曜日）１０時５５分頃							天候	晴れ	
災害の程度	死亡　名		負傷　1名		職種　電工		年令　４６才		経験年数 7年7ケ月	
工事の種類	調査 測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・ 落下	崩壊・倒壊	はさまれ・ 巻き込まれ	切れ・ こすれ	感電	その他		
原因	作業準備 の不良	作業方法 の不良	工具防具 の不良	電気工作 物の不良	作業者 の過失	共同作業 者の過失	その他			

災害の状況

［件　　名］　モノレール架設工事中、支柱に左腕を強打し受傷

［作業内容］　モノレール架設工事

［発生状況］

・被災者は８時４５分より、施工管理員、班長以下１５名で№〇号鉄塔へのモノレール架設作業に従事していた。

・施工管理員、班長以下１２名は、モノレール基地で機材の積み込みを行い、被災者は作業員Ｌ、Ｍとともに主レールと支柱のボルト締め付け確認作業を実施していた。（現場責任者は新№〇で伐採班の監督業務に従事）

・10時55分頃、左側支柱のボルト締め付け確認を完了し、右側支柱のボルト締め付け確認を行うため、左側支柱側から右側支柱側へ主レールを跨ごうとした際、主レール上で体を支えていた左手（ラチェットを握っていた）が滑り、右側支柱に左腕を強打した。

・被災者をモノレールに乗せて下山し、〇〇病院に搬送したが、治療できないと判断され、救急車にて△△病院へ搬送された。（当日のうちに手術を受け退院）

［経　　緯］

４月６日（火）

７：５０	・現場事務所にてＴＢＭ-ＫＹ実施
８：４５	・モノレールボルト締付確認開始（現場責任者は伐採作業の管理のため、新№〇鉄塔へ移動） （被災者：主レールボルト　作業員Ｌ、Ｍ：左右の支柱のボルト）
１０：５５	・災害発生（被災者が支柱に左腕を強打し受傷）
１１：０５	・モノレールにて被災者を迎えに行く
１１：１０	・被災者を乗せたモノレールがモノレール基地に到着
１１：１５	・作業員が運転する車両に被災者を乗せ、〇〇病院へ搬送 （〇〇病院では治療できないと判断され、救急車で△△病院へ搬送）
１４：００	・△△病院にて手術が終了し、当日のうちに退院

［被災の程度］

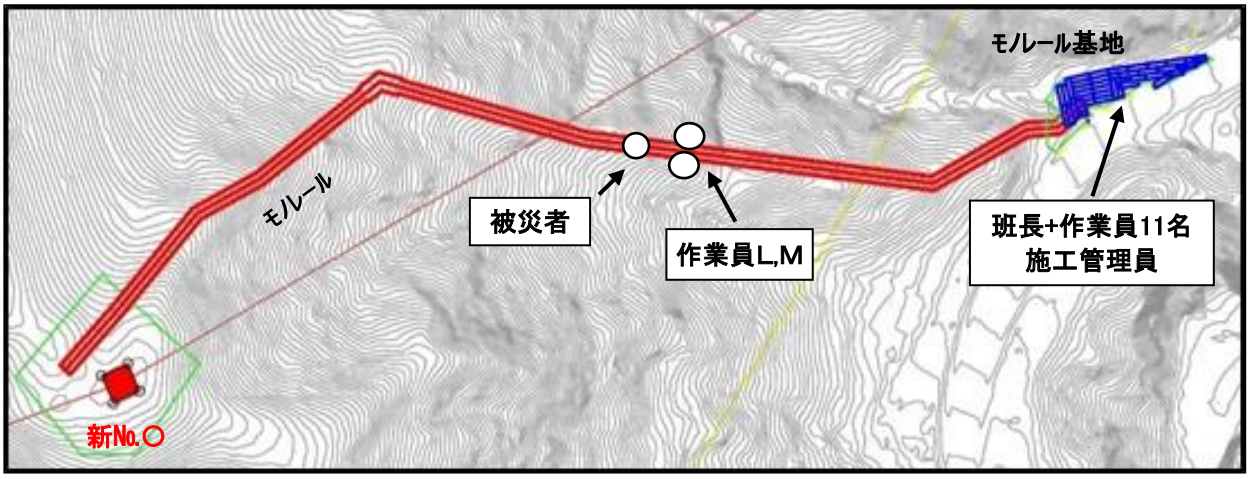
左上腕挫創、上腕二頭筋損傷、正中神経周囲損傷（休業見込日数：約４ヵ月）

［被災者の服装］

作業服、安全帽、編上安全靴、革手袋

（様式－2）

災　害　概　要　図



モノレール全長：389m　被災地点：モノレール基地より160